

# 市長との対話集会

## 〜タウンミーティング〜

4月から5月にかけて各地区で行われました対話集会の内容をお知らせします。今後も広聴活動に取り組み、市民参加による市政実現に努めてまいります。



写真提供 / 佐渡トキ保護センター

きません。そのところの注意が十分でなかったことが原因で、た原因ではないかというふうに思っています。地域に住んで、この島に

加茂湖には200種以上の魚類が自然生息しながら両津湾へ出て行く。また、親が入ってきて子どもを育てると言つ自然的なすばらしい湖でもある。そういった事もご理解の上、環境面でも検討

佐和田地区の産廃の中間処理施設については、県の事前協議要綱によれば事前に住民に説明をする必要がないという。現段階ではそれが元で混乱を招いていると思つ。市長のお考えをお聞かせ願

法律で良い悪いではなく、住民の方の理解無しには今は仕事

子どもの時にカキイカダの周りに小魚が沢山泳いでいたり、いろんな貝類が取れていたりしました。自然との共生は難しいですが、今までのような生産第でなく、人も減つてある意味では昔に比べて徐々にフランスの良い生活ができるようになると思つています。ただ、経済活動を盛んにすればよいのではなく、フランスが大事だと思つて

います。

トキ順化施設のふもとで、10町歩あまり今年から環境保全型農業に取り組んでいる。集落をあげてトキと共同したいという考え方で進んでいる。これから佐渡市として、トキと関連したことにしたい。なにかあつたら聞かせて欲しい。

トキの情報は刻々めまぐるしく動いています。順化施設は来年度出来上がり、平成20年には試験放鳥をしたいと考えています。分散飼育は反対だけれども、鳥インフルエンザで全滅することも困ります。環境庁は、学術的に30km以上離れたところで飼育しないと問題があるらしいようです。

島内に適切な地域が無ければ、分散飼育も仕方が無いと思つています。ほかの所とは違つという形で推していきます。

を大事にして欲しいとお願ひしました。また、トキと触れ合うような見学もできるような施設にして欲しいとも願ひしました。周辺の農家の方には、環境に優しい農業をお願ひして、減収に対する補償も考えています。トキを大事にして、みんながハククアツプしているという状況が重要だと思つています。地域の皆様の意向をお聞かせ願ひして、どういふ路線が良いのかご相談させていたきたいと思つています。

佐渡汽船の運賃がとても高く困る。島発割引料金が値上がりする事に関して、佐渡汽船自体も観光客に対しての努力はしていたようですが、島民に対しては重くなるのではないかと。

昨年11月ころから島民割引を廃止したいと佐渡汽船側から強く要望がありました。5期連続の赤字が大きくなつているとのこと。市と県と佐渡汽船が3者協議をして妥当な運賃設定にしようと思つています。もう一つは、下げるための努力をして欲しいと伝えました。結果としては、社会実験をしてみようと思つています。安くしたらただけお客さんが増えるのかやってみようと思つています。3月25日に決まつて4月1日実施だつたもので、県内しか周知ができずに増える要因はわずかなものしか

なかつた。今度は余裕を持って9月から再度実験をしようと思つています。あくまでも島外から佐渡へ入る料金が値下げの実験対象だということ。理由は、2等運賃はそう高くない。航送料が非常に高い。ジェットオイルは比較できないが高いんじゃないかという感覚です。島外の人は、そんなに高いのならば行かないよ、だけで終わつてしまつ。同じ割引率にすれば文句無い、そこへいくまでには我々も病院へ行く人や弱者を割引するために、お金を佐渡汽船に払つてその割引を成し遂げるといつ作業をしなければならぬかと考えています。やつと3者が同じ立場になつて、高いか安いかの本格的な議論をできるのではないかと考えています。

月に1回、新編の病院へ行つているので、7時30分発のジェットオイルを通年で運行して欲しい。

今は、安くしようとして、全力で努力をしようと思つています。その後、便数の問題で検討したいと思つています。

